

# 2024年度「世界とつながる島根づくり助成金」交付事業一覧

①事業概要 ②実施場所 ③実施時期 ④助成額 ⑤成果等

整理番号	事業名	団体名	概要
1	日本語教室	出雲 日本語ネットワーク	<p>①在住外国人への定期的な日本教室の運営。                  ②出雲市（出雲市総合ボランティアセンター）                  ③通年                  ④112,000円                  ⑤ボランティア：13人程度。                  学習者：延べ約180人（9か国）。                  各学習者の生活レベル向上や困りごとに関する支援も行った。日本語能力試験の合格者を出すことができた。今後は、日常生活や職場の日本語（特に会話・コミュニケーション）にも注力し、進めていきたい。</p>
2	第37回 早稲田大学留学生 ホームステイ事業	雲南市 国際文化交流協会	<p>①留学生2名の春の実習として1か月間受入れた。学校訪問（小・中・高）や神楽団との交流、地域行事への参加やホームステイを通しての交流、田舎文化体験。                  ②雲南市                  ③2月1日～3月2日                  ④137,000円                  ⑤市内の小規模グループなどとも交流の場を儲け、以前より多くの市民と交流できた。                  これまで、国際交流に縁のなかった人たちとも交流機会を持って、より意義のあるものとなった。</p>
3	国際化環境づくり事業 日本語ボランティア 研修会	浜田国際交流協会	<p>①日本語ボランティアや日本語への関心を高める機会かつ在住外国人の学習支援サポートのきっかけとなる研修会の開催。                  ②浜田市（石見まちづくりセンター）                  ③11月3日                  ④35,000円                  ⑤参加者：11人。                  グループ形式で、常に意見交換しながら考え、話し合いの時間も十分にとれ、参加者の満足度が高い研修会となった。地域における日本語教室の在り方・心構えも改めて学ぶ機会となった。</p>

4	日本語教室	ひかわdeにほんご	<p>①日本語を通して、外国人住民が日本人と理解・協力しあい、よりよい地域生活が過ごせるよう支援。</p> <p>②出雲市（アクティーひかわ）</p> <p>③通年</p> <p>④102,000 円</p> <p>⑤ボランティア：15人。 学習者：のべ約200人。 個人差が大きいので、教材や学習内容を工夫している。学習者のコミュニケーション意欲の高まりがみられる。レクリエーション等の触れ合いを通じて、国の事情を超えた理解が生まれている。</p>
5	日本語教室	日本語ボランティア ゆうわ	<p>①出雲市居住の外国人が生活者としての日本語を学習するための支援、地域住民や日本の文化に触れる交流活動。 ボランティア：16人 学習者：のべ320人</p> <p>②出雲市（社会福祉センター）</p> <p>③通年</p> <p>④98,000 円</p> <p>⑤学習者は会社員・主婦・学生等多くの層に広がり、ニーズも「日本語能力試験」「仕事の日本語」「交流メイン」等さまざま。会員の意見交換や教材の充実を図る等により変化への対応に務めた。 日本文化を知る交流会等を年4回開催。</p>
6	アジアフェスタ @ごうつ2024	アジアフェスタ @ごうつ2024 実行委員会	<p>①在住外国人との交流により相互理解を進め、豊かな地域づくりに賛同する団体や個人にて実行委員会を結成し、料理屋台（15）・ステージパフォーマンス（5）・日本語スピーチコンテスト（5人）・異文化体験ブース（7）などで構成されるイベント。</p> <p>②江津市（パレットごうつ）</p> <p>③11月10日</p> <p>④134,000円</p> <p>⑤来場者：約1,500人。 ボランティア28名（高校生16、大学生10ほか）の協力を得た。多くの地域住民が直接の異文化理解のステップを踏む機会となった。外国人住民も日本文化の体験や日本人との交流により、自らのアイデンティティを高める機会となった。 音響・ごみ処理・片付などの反省点に留意して今後も継続する。</p>

7	地球のステージ @ごうつ	つどおて52 (ごうつ)	<p>①世界や日本国内の紛争地や災害被災地で支援活動をしている団体の代表による大画面での映像と語りと音楽を複合させた公演を江津市にて継続して開催。</p> <p>②江津市 (パレットごうつ)</p> <p>③7月21日</p> <p>④200,000円</p> <p>⑤来場者：約70人。</p> <p>ウクライナ、パレスチナ問題の状況を直接的に知り、世界の紛争地の状況と自らの地域との差異について考える機会となった。戦争や紛争の現実を知ることによって人権意識が高まり、地域への関心、地域を大切にしたい気持ちが高まった。開催時期や高校生・中学生のボランティア参加等を検討しながら継続開催したい。</p>
8	言語的・文化的に 多様な子どもたちの 居場所づくり2024	こどもサポート プロジェクト	<p>①市内3地区において、外国にルーツをもつ子どもをはじめとする言語的・文化的に多様な子どもたち (=すべての子ども) の「居場所」を定期的に開催。</p> <p>学習支援(宿題・日本語)、アクティビティの他、合同イベントも開催。</p> <p>②出雲市(直江・塩冶・四絡地区)</p> <p>③通年(土日祝日及び長期休暇)</p> <p>④119,000円</p> <p>⑤参加者：のべ約300人(スタッフ除く)</p> <p>子どもたちが「自分の居場所」として安心して過ごす様子や子どもの成長・変化をうかがい知ることができた。4年間の活動を通し多様な機関・団体・人との関わり合いを得ることができた。</p>
9	ポルトガル語 母語教室2024	こどもサポート プロジェクト	<p>①本人または親がポルトガル語を母語とする小・中学生を対象とする母語保持・習得のための教室を開催。</p> <p>②出雲市(塩冶地区・斐川地区)</p> <p>③5月～3月 主に月曜日の放課後</p> <p>④115,000円</p> <p>⑤クラス参加者：のべ約160人、体験イベント参加者：約50人(子ども・大人・スタッフ計)</p> <p>子どもたちの言語環境・言語習得の状況はそれぞれだが、ゲームや創作活動、絵本などのアクティビティを中心に据え、楽しみながら文字やブラジル文化に触れるよう工夫した。日本語を母語とする子どもの参加もあった。保護者の願いを大切にしつつ言語・文化・コミュニケーションについてともに考える場としていきたい。</p>

10	「ホリー」が紡ぐ縁 ～チェコと日本の国際交 流の集い	NPO法人 松江サードプレイス 研究会 ノビープロジェクト	<p>①玉湯町大谷地区の皆さんと修復した1915チェコ製 グランドピアノと寄贈者のホリー先生を囲む交流 会。</p> <p>②松江市（玉湯町大谷・旧大谷小学校）</p> <p>③11月7日</p> <p>④103,000円</p> <p>⑤参加者：約30人。</p> <p>「チェコ製の古いピアノが2台も松江で復活された のは奇跡、地域の宝物として使っていただきたい」 というホリー先生の言葉。交流会は大盛会で、大谷 地域がチェコとの交流の拠点となるようにしてい きたい。</p>
----	----------------------------------	--	--